

# 合氣道

道主植芝守央

Vol. 11

## 全日本合氣道連盟広報

JAPAN AIKIDO FEDERATION

◇発行日：平成 27 年 1 月 10(土)

◇発行：全日本合氣道連盟

〒162-0056

東京都新宿区若松町 17 番 18 号

(公財)合気会内

TEL 03-6457-3315

◇発行人：尾崎 晃

◇編集責任者：林 典夫



2P (公財)合気会 平成27年度年間スケジュール

全日本合氣道連盟 平成27年度年間スケジュール

都道府県合氣道連盟 周年行事

3P 第12回全日本合氣道連盟講習会

4P 山形県合氣道連盟創立45周年記念演武大会・講習会

6P 千葉県合氣道連盟30周年記念演武大会

7P 三重県合氣道連盟創立5周年記念講習会

IAF理事会、第12回国際大会(2016)高崎市決定

8P 第2回全国合氣道指導者研修会

## (公財) 合気会 平成27年度 年間スケジュール

月　日	行　事　内　容	場　所
1月 10日 (土)	全国道場・団体連絡会議	合気道本部道場
1月 10日 (土)	新年賀詞交換会	京王プラザホテル
1月 11日 (日)	鏡開き式	合気道本部道場
4月 25日 (土)	開祖、吉祥丸二代道主を偲ぶ会	合気道本部道場
4月 29日 (水)	合気神社大祭	合気神社
5月 23日 (土)	第53回全日本合気道演武大会	日本武道館
7月 19日 (日)	第37回全日本少年少女合気道錬成大会	日本武道館
8月 1日 (土)	第14回全国高等学校合気道演武大会	東京武道館
8月 19日 (水)～20日(木)	学校武道実技指導者講習会	合気道本部道場
11月 13日 (金)～15日(日)	第3回全国合気道指導者研修会	日本武道館研修センター
11月 28日 (土)	第55回全国学生合気道演武大会	日本武道館
12月 5日 (土)	防衛省合気道連合会演武大会	防衛省(市ヶ谷)

## 全日本合気道連盟 平成27年度 年間スケジュール

月　日	行　事　内　容	場　所
1月 10日 (土)	理事会、常任理事会	合気道本部道場
4月 22日 (水)	常任理事会	合気道本部道場
5月 9日 (土)	第13回全日本合気道連盟講習会	奈良市
5月 22日 (金)	理事会、評議員会、常任理事会	日本教育会館
5月 23日 (土)	第53回全日本合気道演武大会	日本武道館
7月 8日 (水)	常任理事会予定	合気道本部道場
10月 31日 (土)～2日 (月)	アジア合気道連盟 第9回総会	台湾・台北市

## 都道府県合気道連盟 周年行事

連盟名	行　事　内　容	開催日	場　所
滋賀県合気道連盟	設立5周年記念第2回講習会	2月22日(日)	近江八幡市
奈良県合気道連盟	創立5周年記念講習会	5月 9日(土)	奈良市
東京都合気道連盟	設立30周年記念演武大会	10月25日(日)	東京武道館
京都府合気道連盟	創立5周年記念演武大会	11月予定	京都市武道センター
静岡県合気道連盟	設立5周年記念演武大会	平成28年3月予定	未定

第十二回全日本合氣道連盟講習会  
佐世保合氣会六十周年講習会  
長崎県連盟三周年記念講習会

第十二回全日本合気道連盟講習会、佐世保合気道創立六十周年、長崎県会合氣道連盟創立三周年記念講習会が、九月二十一日午後二時から、植芝守央道主をお迎えして、長崎県立武道館（佐世保市）で開催された。

め佐世保の合氣道の方々がしつかりと育てられ、六十年という歳月を地道な形で、また真摯な形で合氣道を普及進行されてきた

ことに心から敬意を表したいと思います」と挨拶。近藤正人佐世保合気会会長は「昭和二十九年に開

開会式では主催者を代表して、長崎県合気道連盟、磯部三男理事長が挨拶。道主のご祝辞につづいて、全日本合気道連盟尾崎响理事長が挨拶し、講習会がスタートした。

転々とし、最後には公園の芝生を道場として稽古を続けたものがありました。皆様に支えられ今日の記念すべき六十周年を迎えることができました。この記念すべき祝賀会に道主先生をお迎えできましたことは私たちの誇りであります」との言葉があり盛大なものとなつた。



# 大阪府連盟

## 第四回 講習会

項説明が有りました。

による第四回大阪府合気道連盟主催道連盟講習会は、九月二十三日、吹田市立武道館「洗心館」にて開催されました。

午前中は、心肺蘇生及びAEDの使い方についての救急救命実技講習会を、吹田市立消防本部北消防署より三名講師を迎えて行われた。六十名が参加した。稽古中に事故が発生した。

講習会は、前半を合気道研修会道場の山本益司郎先生、後半を合気道天心道場の藤谷美也子先生に担当、指導していただきました。十八団体二五〇名の参加しました。普段の稽古とは違い、ご指導頂きました技や合気道に対する姿勢を参加者一同研鑽出来た有意義な会となりました。

項目説明が有りました。

生した際の対応として眞剣に取り組み「稽古より疲れた」との感想もありました。来年以降も実施する予定です。

午後からの講習会、演武大会に先立ち、開会式では、阿部豊雲副理事長による開会の辞、嶋本勝行理事長による主催者挨拶、来賓としてご出席頂きました中村じゅ史吹田市立武道館代表、薮内啓壽奈良県合気道連盟専務理事

からご祝辞を賜り、須磨弘  
実行委員長から大会諸事

参与 今泉 惠)



## 山形県連盟

# 創立四十五周年記念演武大会・講習会

## 第三十五回全東北合氣道演武大会・講習会



山形県合氣道連盟創立四十五周年記念演武大会・講習会並びに第二十五回全東北合氣道演武大会・講習会は、九月二十七、二十八日に山形県総合運動公園武道館にて、植芝守央道主をお招きして開催された。

二十七日の演武大会には東北各県より演武者約三百名が参集。開会式では主催者として東北合氣道連盟・日高浩会長が「本年は開祖御入神四十五周年、吉祥丸二代道主御入神十五周年、東北合氣道連盟設立五十周年にあたります。道主の技と心を受け継ぎ、発展し続ける連盟であります」と挨拶。主幹県を代表し山形県合氣道連盟・船越光雄会長が「自然豊かなこの地に道主をお迎えし、東北各県の師範の先生方や会員の皆様と本大会を開催できることを大変嬉しく思います。関係各

位に厚く御礼申し上げます。」と挨拶。道主より「本大会が山形県天童市で開催されること、大変嬉しいと思います。東北連盟六県が一つとなり各道場と会員の絆を深めながら技術の向上を図り、正しく普及させれる為の團結力を頼もしく感じます。」と祝辞が述べられました。

二十八日は植芝道主による二時間の講習会が行なわれ、約二五〇名が参加しました。

二十七日の演武大会には東北各県より演武者約三百名が参集。開会式では主催者として東北合氣道連盟・日高浩会長が「本年は開祖御入神四十五周年、吉祥丸二代道主御入神十五周年、東北合氣道連盟設立五十周年にあたります。道主の技と心を受け継ぎ、発展し続ける連盟であります」と挨拶。主幹県を代表し山形県合氣道連盟・船越光雄会長が「自然豊かなこの地に道主をお迎えし、東北各県の師範の先生方や会員の皆様と本大会を開催できることを大変嬉しく思います。関係各

べられた。

演武大会は東北各県の道場、高校、大学推薦昇段者、会長の演武が披露され、最後に植芝道主の総合演武で締め括られた。

二十八日は植芝道主によう二時間の講習会が行なわれ、約二五〇名が参加しました。

二十九日は植芝充央本部道場長代行をお招きして、第五回愛

知県合氣道連盟記念講習

会が、十月十二日(日)、日

本ガシホールで開催され

た。

愛知県下五十三道場の

ほか、近隣からも参加いた

だ。



平成二十六年度富山県  
(氷見市)地域社会指導者  
研修会(主催・公益財団  
法人日本武道館、全国都  
道府県立武道館協議会、  
全国都道府県合気道連  
盟、後援・日本武道協議  
会)

公益財団法人合気会、公  
益財団法人富山市体育協  
会、富山県営富山武道館、  
主管・富山県合気道連  
盟、後援・日本武道協議  
会)

会)が、十月十二、十三日の  
二日間、富山県氷見市ふ  
れあいスポーツセンターに  
て行われた。

本部道場から中央講師

として宮本鶴藏本部道場  
指導部師範と、内田直人  
同指導員が、地元講師を

坂本龍治師範と久保毅五  
段が務めた。富山合気道  
連盟の四団体から五十六  
名が参加した。

午前中は高木博行富山  
県合気道連盟理事長の挨  
拶から始まり、本部道場の  
宮本鶴藏師範、内田直人  
指導員による講習が行わ  
れた。

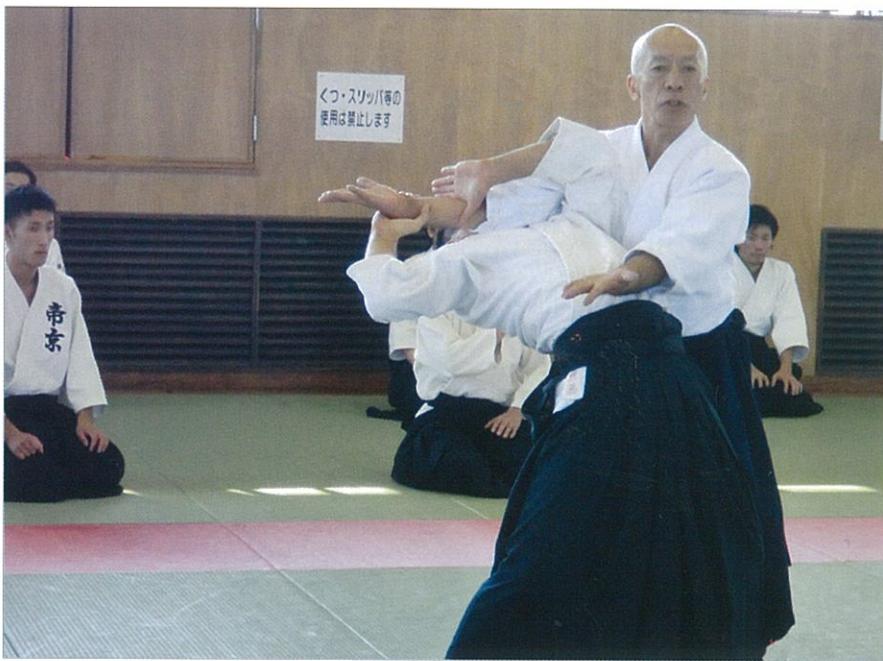
午後は地元講師の坂本  
龍治師範、久保毅五段に  
よる指導が行われた。

翌十三日は、宮本鶴藏  
師範、内田直人指導員が  
基本技から応用技までを  
指導された。

講習会後、閉会式が行  
われ、宮本鶴藏師範より  
講評を頂いた。

## 富山県連盟

# 地域社会指導者研修会



栃木県地域社会合気道  
指導者研修会が、十月十  
八、十九日の二日間、大澤  
勇士師範、徳田雅也指導  
員をお迎えし、宇都宮市に  
ある栃木県体育館において

連盟の大谷英男会長が  
開会式で栃木県合気道  
立五周年にあたり、本研修  
会は連盟活動の柱。来年も  
開催されることを願つてい  
る」と挨拶。

栃木県体育館の小曾戸  
館長の挨拶に続き、大沢師  
範から「この研修会が皆様  
の今後の稽古のあり方、稽  
古の指導の仕方に少しでも  
参考になるようになります」と  
言及され、「たらいいかと思ひます」と  
挨拶があつた。

十八日の研修では、後受  
身の指導法、足の構え方、  
入身転換などの体捌きと、  
これに続く合気技への展開  
について指導があり、姿勢  
や基本動作の大切さを学  
んだ。

十九日の研修は、横面  
打や片手取りから展開す  
る応用技。熱意あふれる大  
沢師範の指導に、参加者も  
集中し、研修会が無事に  
終了した。

## 栃木県連盟

# 地域社会指導者研修会



平成二十六年度東京都  
合氣道演武大会(主催) 東京都合氣道連盟、後援  
東京都、(公財)東京都  
スポーツ文化事業団、(公

財)合氣会、全日本合氣道連盟(は十月二十日、東京・綾瀬にある東京武道館で行われ八十八団体一〇〇名が参加した。大会は、国会齊唱の後、藤城清

次郎大会委員長より主催者挨拶、来賓として並木一夫(公財)東京都体育協会理事長、長達矢(公財)東京都スポーツ文化事業団・東京武道館館長、稻井孝之(公財)合氣会理事、保坂三蔵元参議院議員(公財)合氣会顧問より祝辞が述べられた後、演武に移つた。

第一部は赤、白、青の演武場において七十五団体、第二部は赤、青の演武場で十二団体、第三部は高校生演武が六団体。第四部は道場代表者演武三十五人が演武。最後に第五部として本部道場指導部より、森智洋指導部師範の投げ技、桂田英路指導部師範の固め技、金澤威指導部師範の総合演武が披露された。

その後、東京・千代田区の日本教育会館に場所を移して懇親会が開催された。

第一部は赤、白、青の演武場において七十五団体、第二部は赤、青の演武場で十二団体、第三部は高校生演武が六団体。第四部は道場代表者演武三十五人が演武。最後に第五部として本部道場指導部より、森智洋指導部師範の投げ技、桂田英路指導部師範の固め技、金澤威指導部師範の総合演武が披露されました。

その後、東京・千代田区の日本教育会館に場所を移して懇親会が開催された。

最後に、植芝充央先生による総合演武をご披露いただきました。

昭和五十九年七月二十二日、千葉県内で合気会合気道の普及活動をしていた十五団体十八名の「侍(さむらい)」が時いた種が、三十年後の平成二十六年四月、四十二団体二百二十名の組織にまで発展した。

今後も、合気道の「和合の精神」に則り、千葉県下の合気道の普及活動に努力していく所存です。

(千葉県合氣道連盟  
事務局長 齊藤周一)

## 東京都連盟

# 平成二十六年度演武大会

## 千葉県連盟

# 創立三十周年演武大会

千葉県合氣道連盟創立三十周年記念演武大会

り、千葉県合氣道連盟は

十回を数える日本武道館主催の地域社会指導者研修会などを含め、特別なお付き合いの仲」と、お言葉を頂戴しました。御祝

葉をいただいた東京都合氣道連盟藤城清次郎理事長、大田勤副理事長には演武大会からお祝いに駆けつけていただき大変感謝しております。

昭和五十九年七月二十二日、千葉県内で合気会合気道の普及活動をしていた十五団体十八名の「侍(さむらい)」が時いた種が、三十年後の平成二十六年四月、四十二団体二百二十名の組織にまで発展した。

千葉県合氣道連盟 創立30周年記念祝賀会



## 三重県連盟



三重県合気道連盟発足五周年を記念し、第三回三重県合気道連盟講習会が、十一月九日に植芝守央道主をお招きし、四日市市・三滝武道館にて開催されました。

参加者は、二百名。講習会に先立ち行われた開会式で杉田憲司会長は「念願かない道主植芝守央先生をお招きすることができました。また回を重ねるごとに参加者が増えてお

り、連盟の良き交流の場となっています」と挨拶。続いて植芝道主より「連盟の活動を通して各道場団体が交流を深め、良い形で連携し、連盟を盛り上げていただきたい」と祝辞が述べられた。

講習会で植芝道主は入身投げ、第一教、四方投げの基本技を中心に「入身、転換、丸い捌きの基本の体捌きと呼吸法で養う呼吸力を大切に、繰り返し稽古してください」と指導。

閉会式では米川憲久副会長より「本日の講習会を機にますます充実していけますよう宜しくお願ひ申し上げます」と閉会の辞があつた。

参加者からは「本当に楽しく稽古ができた」「基本の大切さを改めてかんじました」等の声があつた。懇親会は四日市都ホテルで行われ、約八十名が植芝道主を囲みつつ、互いの交流を深めた。

## 五周年記念講習会

### IAF理事会

### 2016年

## 第十二回合気道国際大会 高崎市で決定!!



③会員数の増加と入会資格について。

④理事会会合の頻度(現在の二年に一度を毎年に変更する)について。

⑤合気道の資料、マテイリ

出席者は理事長・ピーター・ゴーズベリー、副理事長・ショーン・イアマン・マクルアイリ、事務総長・井澤敬、事務総長補佐・オーガスト・ドラフト、理事・尾崎响、フレデリック・ヘイルボロック、マキシム・デルオム、ヴィルコ・フリースマン。オブザーバー谷正喜(公財)合気会、王琇琨(台湾)。

議題

①第十二回国際大  
会及び IAF 総会  
(CONGRESS) の開催地、時期について。(二〇一六年九月二十六日(月)~十月一日(土))  
◎会議 || 平成二十八年(二〇一六年)九月二十六日(月)~十月一日(土))  
◎セミナー || 九月二十六日(月)~十月二日(日))  
◎場所 || 高崎アリーナ、他

アルの整理・管理と有効利用について。

⑥合気道会とのコミュニケーションの促進について。  
以上、七つの議題に対して活発な議論が展開された。

②国際合気道連盟(I A F)の法人化について。

六九年、群馬県高崎市が全員一致で決定された。

# 第二回 全国合気道指導者研修会

第二回全国合気道指導者研修会（主催：（公財）日本武道館（公財）合気道の日本武道館、（公財）合気道の市）は、十一月十四日から十六日まで、千葉県勝浦市の日本武道館研修センターで行われた。

等学校の保健体育科教員は十二名、学生が四名、都道府県連盟が推薦した合氣道指導者が六十名。

十四日午後二時より開講式が行われ、主催者として（公財）合気道植芝守央

等学校の保健体育科教員長が「必修化から現在まで武道授業は順調に進み、良い報告が届いています。合

気道のこれから課題として、現場の先生にいかに採用してもらうか、生徒に合気道の素晴らしいを実感してもらえるか。この三

日間を充実した時間にしてください。」と挨拶。つづいて、講師、助講師の紹介が行われた。

十四時半から植芝道主による講演「合気道について」、十六時からは立木幸敏国際武道大学体育学部教授による講義「熱中症の予防について」が行われた。

十五日には実技として

この研修会では、中学校授業における合気道の指導法に関する実技と講義が行われた。

今回の参加者は合計七十六名。その内、中学・高

校長が「平成二十四年から必修化、その中で合気道はまだ四十校足らずです。多くの学校に採用して頂くのが念願です」と挨拶。続いて（公財）日本武道



校長が「平成二十四年から必修化、その中で合気道はまだ四十校足らずです。多くの学校に採用して頂くのが念願です」と挨拶。続いて（公財）日本武道

道場指導部師範。指導法③「三年生の授業内容」を鈴木俊雄本部道場指導部指導員が指導。講義として川城健国際武道大学特任准教授が「武道必修化における合気道の教材化の可能性について」を講義した。

十六日には中学校合気

道指導法④「模擬授業」が行われ、参加した保健体育科先生方による指導が、都道府県連盟代表者を生徒に見立てて行われた。

期間中、各都道府県連盟代表者による会議が二回行われ、尾崎响全日本連盟理事長と林典夫（公財）合気道理事の進行で行われた。

また、保健体育科教員による合気道授業実施校の事例報告等があり、保健体育科教員も会議に參加した。

十六日十時半から閉講式が行われ、終了証授与の後、林理事による挨拶で全国合気道指導者研修会を終了した。



## 連盟各団体

# 今年の抱負

### 北海道合気道連盟(会長 藤井幸一)

本年は当連盟発足四十八年目を迎えます。本年中に五十周年記念事業準備委員会を立上げます。連盟の充実を計り、合気道発展に寄与したいと思います。

### 青森県合気道連盟(理事長 米谷恵司)

道友の皆様と共に稽古ができるることに感謝し、今年稽古に励んで参りたいと思います。

### 岩手県合気道連盟(会長 日高浩)

昨年、創設四十周年記念演武大会を実施しました。

本年は、「がんばろう岩手」を合い言葉に、さらに「復興の加速化」と「道の研鑽に努める所存です。本年もよろしくお願いします。

### 宮城県合気道連盟(会長 白川勝敏)

昨年創立五十周年をひとつの節目とし、次の五十年に向けての新たなスタートの年とすべく、合気道の更なる発展と会員相互の信頼が沢山あります。本年もよろしくお願いします。

### 秋田県合気道連盟(会長 横山清一)

本年十月に全東北合気道講習会を開催致します。東北の道友が一堂に会し、技量の向上と震災復興へ一体感を高めることを期待しております。

### 山形県合気道連盟(会長 船越光雄)

昨年は道主先生をお迎えして第二十五回全東北合気道演武大会が開催され皆様のお蔭で盛会裏に終えることが出来ました。本年は気持ちを新たにして連盟活動に邁進してまいります。

### 福島県合気道連盟(会長 追分拓哉)

今年も元気に合気道に精進いたします。宜しくお願い申し上げます。例年の事業継続は

回数を増やして行います。懸念がありました、福島県体育協会に加盟致したいと思います。

### 茨城県合気道連盟(理事長 飯島悦男)

昨年同様、今年も新規加盟団体増を願っております。お陰様で昨年は二団体の加盟がありました。地道な活動で合気道の普及及びに青少年の健全育成に努めてまいります。

### 栃木県合気道連盟(理事長 大谷英男)

栃木県合気道連盟の道場は、関東の中でも一番数が少ない。これは、他流に先駆けされたためである。この壁を打ち破り、道場数と会員数の増加をはかるため、二十七年度は連盟総力を上げて頑張りたい。

### 群馬県合気道連盟(会長 荒井俊幸)

昨年、群馬合気会創設四十周年が無事終了し、心新たな新年に向かいました。このたび高崎市の新体育館落成のこけら落しに合気道世界大会が決定したため、今年は会員一同体制強化を心がけたいと思います。

### 埼玉県合気道連盟(会長 三輪明)

今年は役員改選の年となります。当初目標の内「埼玉県体育協会加盟」のみが残っています。この実現に向けて一歩前進したいと思います。皆様のご協力をお願いします。

### 千葉県合気道連盟(会長 高橋嗣慶)

昨年三十周年を迎えた合気会の御支援を戴き三十周年記念演武大会、各大会等も無事終える事が出来ました。また新たな気持ちで連盟活動を行う中で、各団体の繋がりを深め広げていくとともに、合気道の普及、発展に努力致して参ります。

### 東京都合気道連盟(理事長 藤城清次郎)

本年は、創立三十周年の記念すべき歳。百五十七団体の力を結集して記念の錬成大会、演武大会を盛り上げて行きます。また一月三十一日(土)から地域社会指導者研修会を、六月十四日(日)には錬成大会を開催します。

### 神奈川県合気道連盟(理事長 武田義信)

本年も引き続き演武会・講習会などを通じ、

県内の合気道普及・発展に努めてまいります。本年も宜しくお願ひ致します。

### 山梨県合気道連盟(理事長 若尾重廣)

設立四年目を迎える充実を目指します。①所属団体間の親睦・融和と会員の増加促進。②二月二十二日本部師範をお迎えして第三回講習会実地。③高校・中学校への部活・授業への導入模索。

### 長野県合気道連盟(理事長 中島久典)

本部師範による講習会を開催し、県内合気道の技術水準の向上を図ると共に、未加盟団体に呼びかけ、さらに合気道連盟の輪を広げて行きたいと考えています。

### 新潟県合気道連盟(理事長 五十嵐光一)

連盟事業を通じて県全体の技術レベルの向上、普及・拡大に取り組みます。あわせて事故対応能力向上とジュニア育成も推進します。

### 富山県合気道連盟(理事長 高木博行)

講習会等に参加し、加盟団体との交流を積極的に行つてまいります。また、県内の合気道普及・発展に努めたいと思います。

### 石川県合気道連盟(理事長 寺井和弘)

加盟団体は県北の奥能登から南部の加賀までほぼ県全域となつておりますが、今年こそ更に加盟団体を増やすとともに、組織としての実質的な充実を図りたいと思っております。

### 福井県合気道連盟(理事長 野村直美)

昨年新しい加盟があり四団体となりました。加盟団体の連携・融和をしつかり図りながら、県内の合気道の普及・発展に邁進していくことを目指します。

### 岐阜県合気道連盟(理事長 清田清造)

本年は岐阜県体育協会への加盟を目標を置き諸々の活動に弾みをつける年としてまいります。

### 静岡県合気道連盟(理事長 石原克博)

昨年は、県連行事の一環として菅原繁師範をお招きし講習会を開催することができました。本年も講習会等を通して、加盟団体の横の繋がりをさらに広げられるようにしていきた

いたいと思います。

### 愛知県合気道連盟(会長 堀田武治)

我が県連も六年を迎えて、遅ればせながら、愛知県体育協会加盟への活動。加えてより多くの方に合気道を知つていただくため、外に向けての発信活動。

### 滋賀県合気道連盟(理事長 金子均)

今年は二月二十二日に第二回県大会(講師・大澤勇人師範)、十月上旬に「地域社会合気道指導者研修会」を開催の予定です。開催しました。平成二十七年は県連盟として初めて演武大会を開催する予定です。

### 京都府合気道連盟(会長 坂根弘基)

今年めでたく創設五周年を迎えました。今まで同様、近隣道場との交流を通じて、合気道の普及と、後進の育成を目標に、今年も切磋琢磨していく所存です。

### 大阪府合気道連盟(理事長 嶋本勝行)

加盟団体が二十七団体になりました。関西の他の府県連盟と連携を図りつつ、加盟団体の拡大と合気道普及の為に一層尽力する所存です。

### 奈良県合気道連盟(理事長 崩田育弘)

「合気道稽古の心得、練習は常に愉快に実施するを要するも不眞面目にするべからず」を中心留めて、みんなで楽しく愉快な稽古をして行きます。

### 和歌山県合気道連盟(理事長 五味田聖二)

今年は、和歌山で「紀の国わかやま国体」が開催されます。開会式当日、会場中央部で演武を披露します。県民はじめ全国の皆様方に合気道の魅力を発信する絶好の機会として、全力を傾注する所存です。

**鳥取県合気道連盟(理事長 松浦一夫)**

鳥取県合気道連盟は今年も春の国際交流会と秋の合同研鑽会を継続発展させ、県下合気道愛好家の交歓をはかり、合気道の一層の普及を着実に続けます。

**島根県合気道連盟(理事長 田村典行)**

島根県における合気道の発展と普及を推進し、加盟団体及びその会員相互の融和と親睦を図ります。

**岡山県合気道連盟(理事長 森本忠則)**

今年も、岡山県合気道連盟最高顧問の壬生川堯一師範のご指導の下、礼節を第一に、県下における道統の堅守に努めて参ります。

**広島県合気道連盟(理事長 渡邊祐司)**

連盟発足三十年を迎えて、また、地域社会指導者研修会も第十回(五月二日・三日)を迎えます。これも皆様のご支援があつての事と思っています。

今後も今まで以上に合気道の発展に努めて参りたいと思います。

**山口県合気道連盟(会長 中村克也)**

少子高齢化時代で少年会員の増強は難題だが、叡智を結集して、増強に努めた。合わせて中学校武道の必修化についても教育委員会と学校へ啓蒙活動による採用に努力する。

**徳島県合気道連盟(理事長 工藤泰助)**

道統に繋がり、会員一同、心ひとつに互いに切磋琢磨、自己啓発に努め、人づくり国づくりをモットーに地域社会に貢献することを目指す。

**香川県合気道連盟(理事長 西原浩)**

新年を迎え、気持ちを新たにし、香川県の合気道の普及と発展を図り、県内団体の交流を一層進めています。

**愛媛県合気道連盟(会長 鈴木茂)**

今年は少年・少女の合気道会員の増加をめざし、合気道未体験の児童生徒に対し、地域ごとに合気道の魅力を体験できる行事を積極的に推進していきます。

**高知県合気道連盟(理事長 岩目建紀)**

昨年、新しく一団体の加盟がありました。今年度も加盟の準備をしている団体がある様です。これを機に益々連盟の絆を強くして合気道

の探求に励みたいと思います。

**福岡県合気道連盟(理事長 菅沼守人)**

今年も加盟各道場と連携しながら友好を深め、愉快に合気道を修行していきたいと思います。

**佐賀県合気道連盟(理事長 杜好秋)**

連盟結成後四年目を迎えます。六団体の小規模な組織ですが、定例の演武会や各道場間の交流をとおして県内の合気道の認知度を高め、普及に努めます。

**長崎県合気道連盟(理事長 磯部三男)**

県連各団体が合気道を通じ相互の親睦と、真摯な稽古で技の向上と、心の磨きあげに精進する事。

**熊本県合気道連盟(会長 高木和宣)**

①加盟各道場との和合友好を深めると共に、熊本武道館での年三回の合同稽古を継続します。

**大分県合気道連盟(理事長 渡辺和郎)**

連盟発足五年目を迎え各道場間の連携を深め、より一層の合気道の普及・発展に努めます。また、県下他武道団体とともに県立武道館の建設に向けた活動に取り組みます。

**宮崎県合気道連盟(理事長 園田誠)**

昨年は連盟初の演武大会を主催いたしました。本年も、県下道友の気結びの一助を担える組織たるべく、一層努力して参る所存です。

**鹿児島県合気道連盟(理事長 山口和文)**

昨年は、第二回全国合気道指導者研修会に奄美大島名瀬道場と徳之島道場から各一名派遣しました。本年度は若い女性二名を派遣する計画です。島嶼を抱える我が鹿児島県は遠隔地なるが故のハンディを乗り越え合気道普及に邁進していきました

いと考えています。

**沖縄県合気道連盟(理事長 山口巖)**

空手の島沖縄で合気道の認知は進み、一定の集団を形成するまでになった。今年は県武道協議会に加盟することになり、公式な評価を受けることになる。

# 今年の抱負

## 連盟役員 年男・年女

**山本次男(千葉県合気道連盟) 六十歳**

「ナマハゲ」発祥の地、男鹿市において稽古しております。体力の衰えと五十肩にも負けず、還暦を迎えます。これからも手足が動く間は「和合」の精神をもって一層稽古に励みたいと思います。

**田村秀夫(群馬県合気道連盟) 七十二歳**

七十二歳、三十八キロの体で稽古できる素晴らしさを感じています。より一層「合わせ、受け即取り」等、稽古中発する言葉を表現できる心身の使い方を学び、生活に生かしていくたい。

**杉田憲司(三重県合気道連盟) 七十二歳**

昔の映像で開祖が「神楽舞」で杖を流れるが如く、優雅に振られていてお姿に感銘を受けました。少しでも真似ができると嬉しい普段の稽古とは別に「杖の舞」というサーケルを発足し、毎朝二時間稽古をしております。まだまだ開祖の舞には程遠く、足にぶつけたり、頭に当たりますが、せめて炭坑節くらいには近づきたいと思っております。

**逢田育弘(奈良県合気道連盟) 七十二歳**

合気道入門 fifty years、八段位まで大きな怪我もなく、愉快に、楽しく、ほぼ毎日稽古を続けていられることに感謝。八度目の羊年にも、稽古をしています。

**川崎弘徳(和歌山県合気道連盟) 七十二歳**

今年は、七十二歳を迎える吾が人生。良師・良友・良書に導かれてきました。心より感謝ですが、老骨にムチ打つて全日本合気道連盟の仕事をはじめ稽古に精進したいと考えています。

**尾崎聰(全日本合気道連盟) 七十二歳**

最近、気力、体力、知力ともに衰えを感じますが、老骨にムチ打つて全日本合気道連盟の仕事をはじめ稽古に精進したいと考えています。道主に感謝し、更に勉強する一年にしたいと願っております。



